

# 財政状況の公表（令和5年度下半期）概要版

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

## 令和5年度予算のあらまし 一般会計「6号補正から11号補正」の概要

補正額 294億6,300万1千円

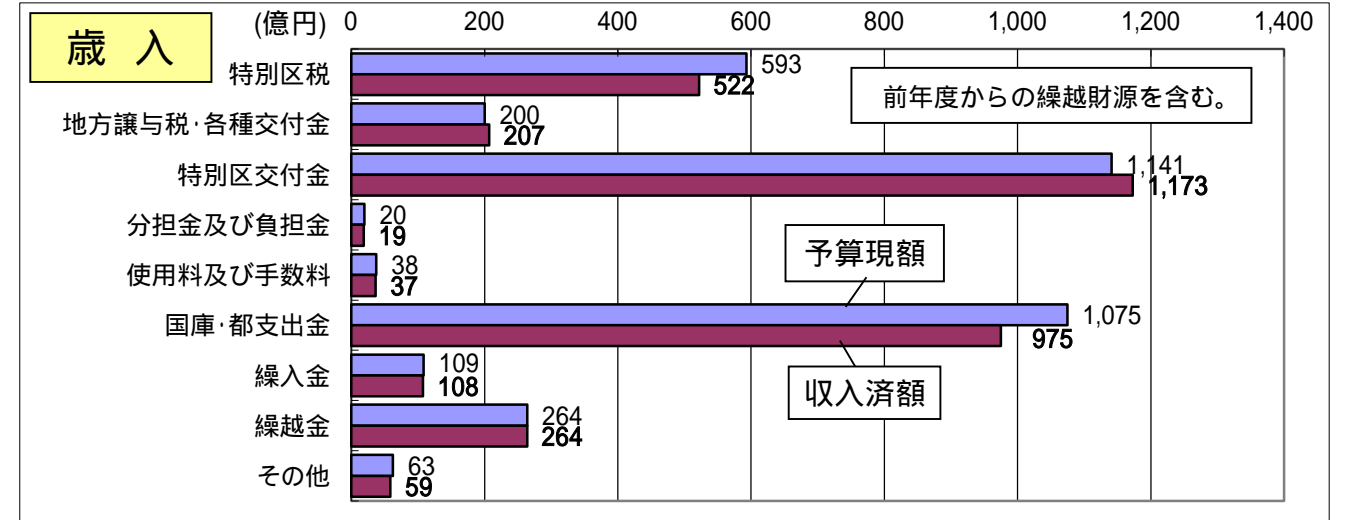
### <歳入>

特別区交付金	104億6,710万3千円
都支出金	85億8,888万3千円
繰越金	58億8,502万8千円
繰入金	14億346万6千円
国庫支出金	11億2,679万9千円
特別区税	9億9,487万5千円
その他（減額補正含む）	9億9,684万7千円

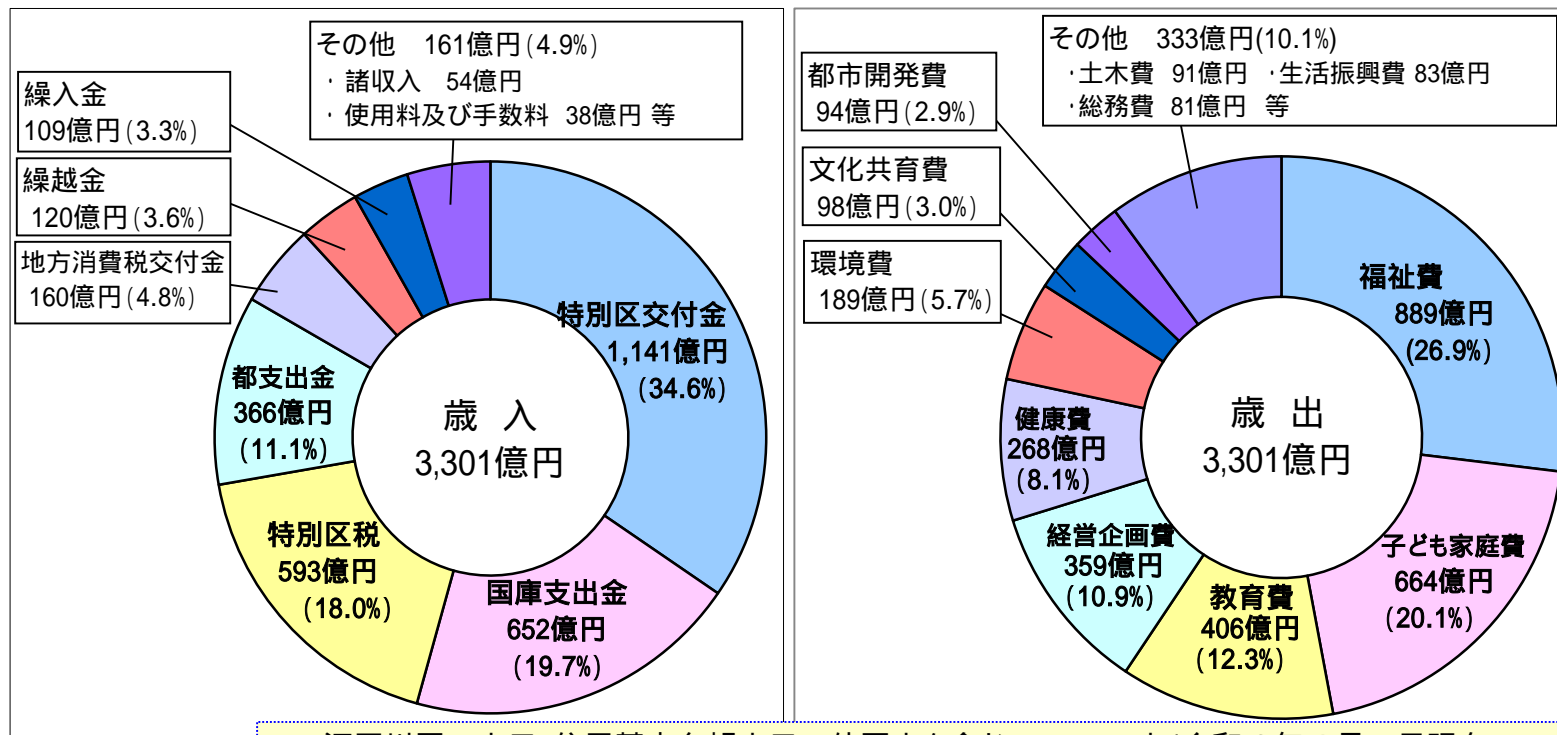
### <歳出>

経営企画費	164億4,795万4千円
福祉費	68億357万7千円
子ども家庭費	26億5,844万3千円
総務費	17億3,459万4千円
健康費	12億4,476万6千円
土木費	2億7,158万7千円
その他（減額補正含む）	3億208万円

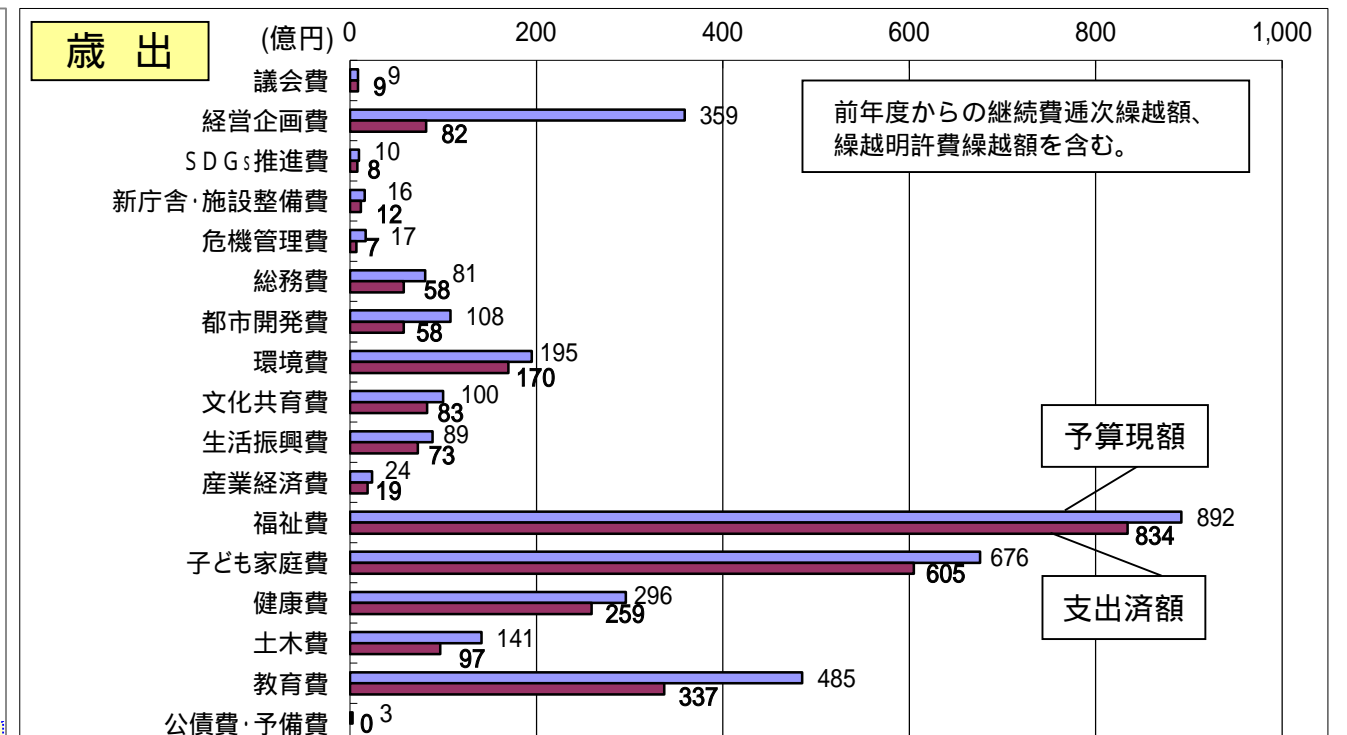
## 令和5年度予算の執行状況 一般会計（令和6年3月31日現在）



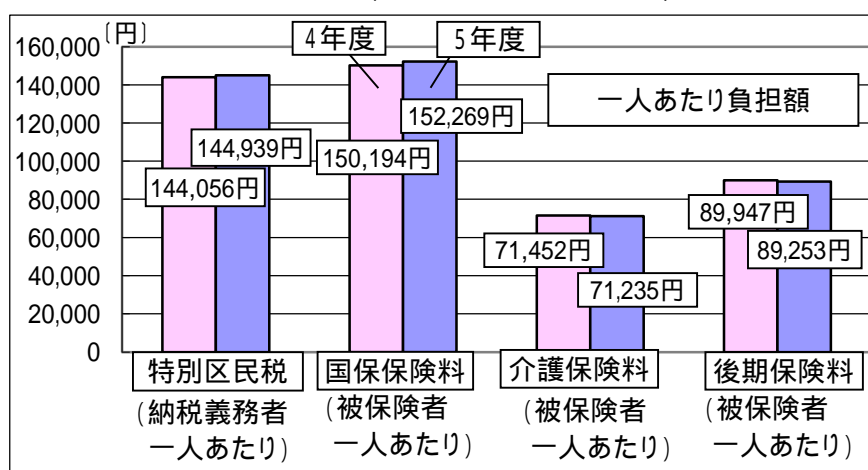
## 令和5年度補正後の一般会計予算の構成



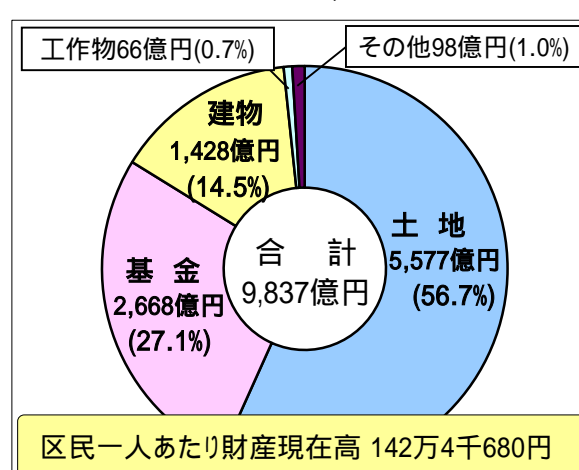
江戸川区の人口(住民基本台帳人口 外国人を含む) 690,476人(令和6年4月1日現在)



## 区民の負担概況 (令和6年3月31日現在)



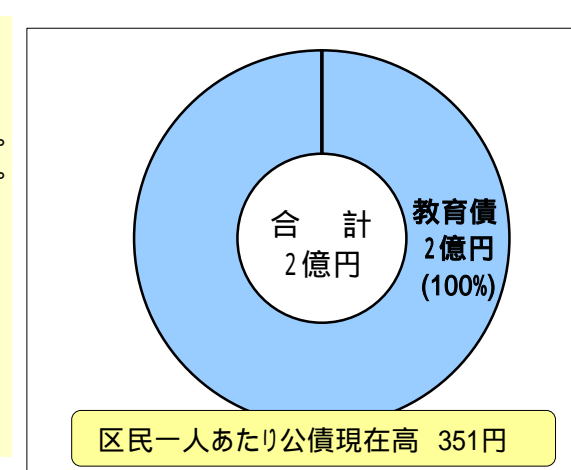
## 財産の現在高 (令和6年3月31日現在)



### 基金とは...

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は2,463億円です。運用基金は、一定額の基金を土地取得等のために運用するもので、205億円あります。

## 公債の現在高 (令和6年3月31日現在)



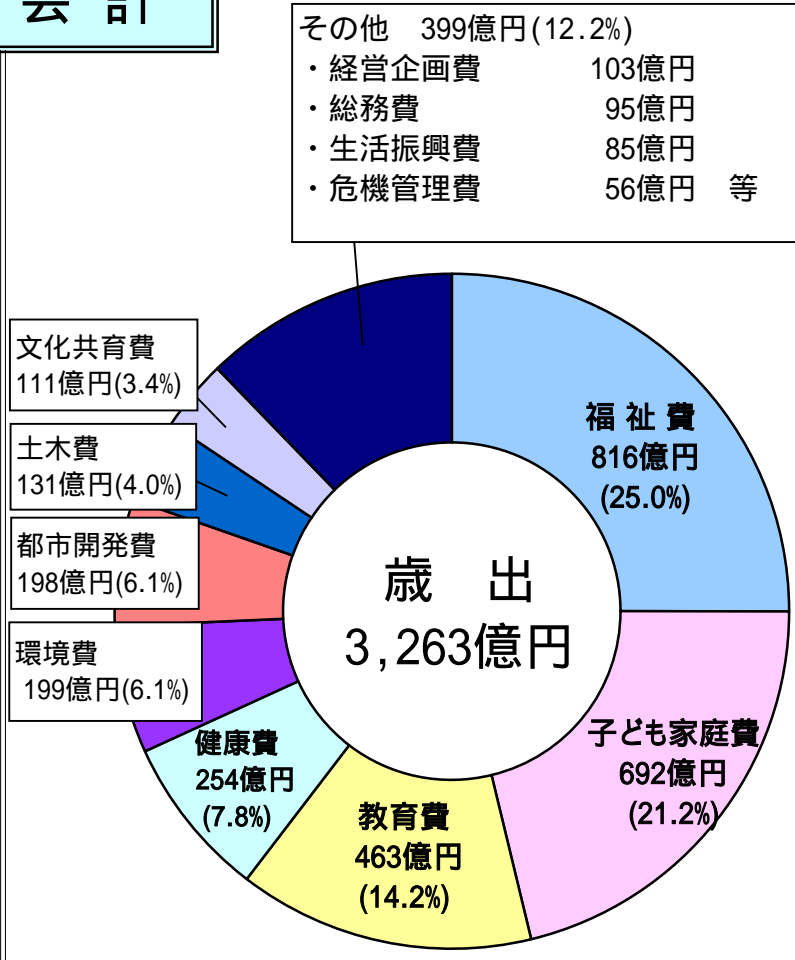
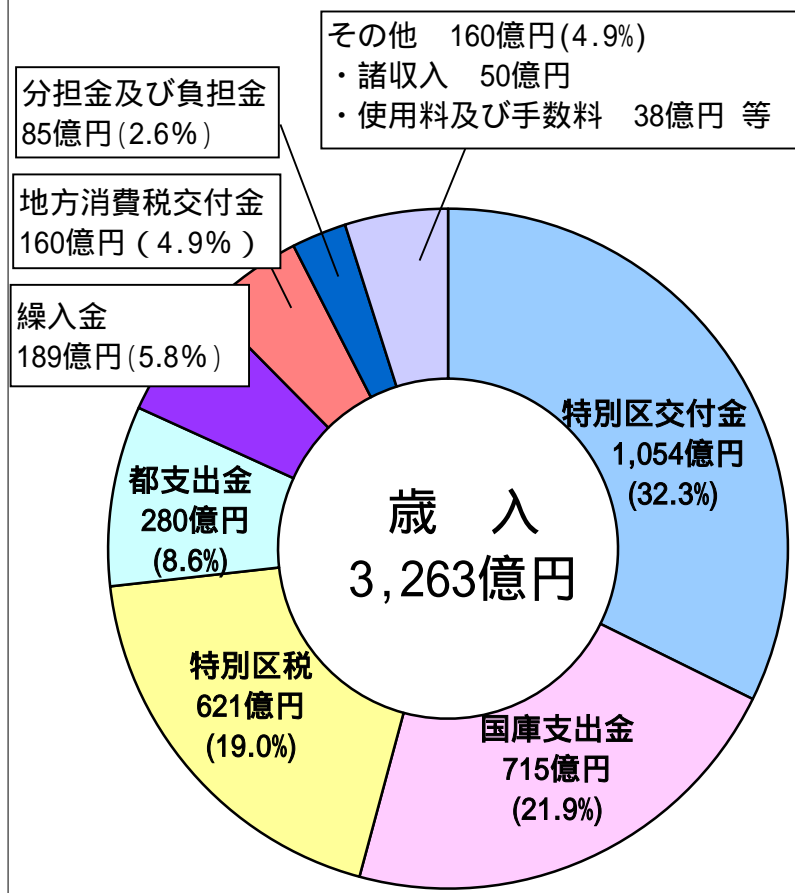
### 公債(区債)とは...

家計でいうと借金です。学校や道路などの施設整備において、将来、これらを利用する区民の方々にもその費用の一部を負担していただくため、公債を借り入れ、負担の公平を図っています。

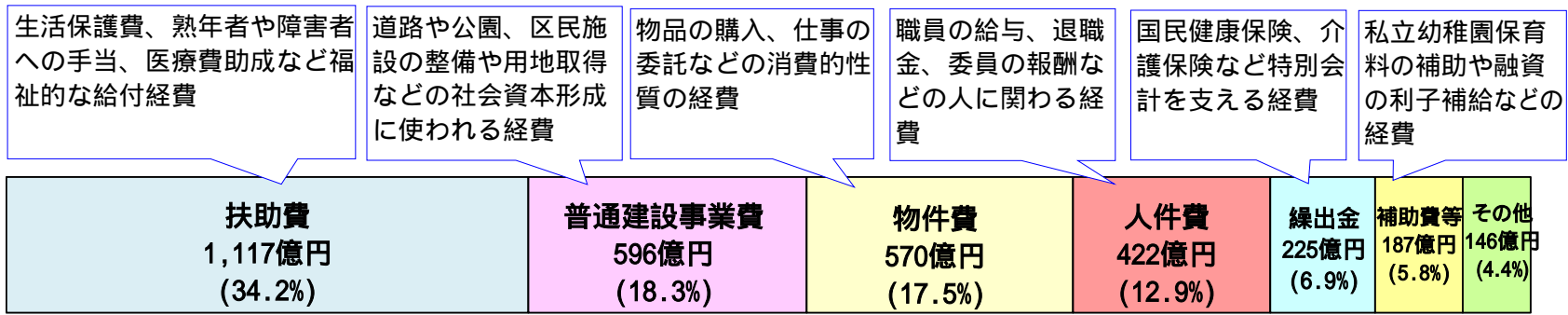
# 令和6年度当初予算の概要

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

## 一般会計



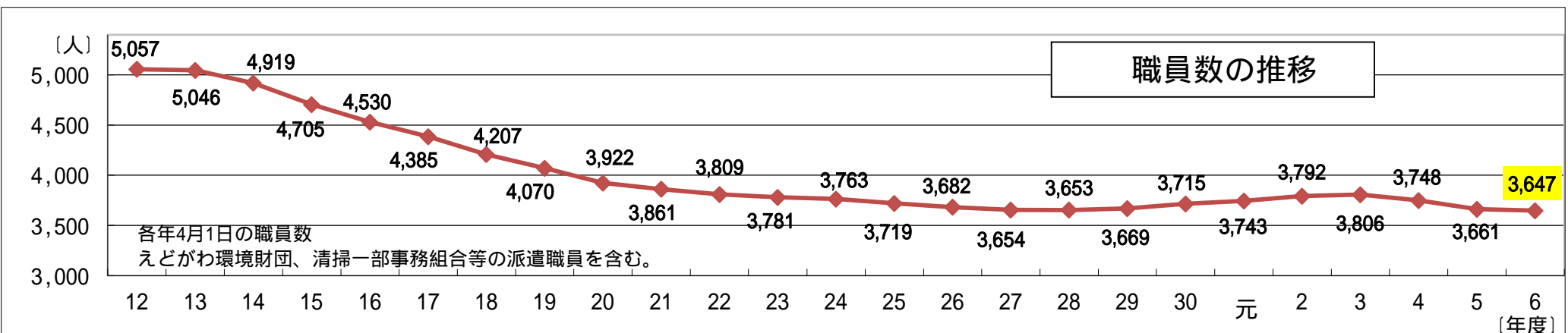
## 歳出の性質別内訳



## おもな新規・拡充・重点事業

令和6年度予算額

- 住宅の耐震化の促進** <2億4,266万円>  
 地震による住宅の倒壊を防ぐため、旧耐震基準及び2000年以前の新耐震基準対象住宅の耐震化を促進する。
- 区立施設への消火器の設置** <983万6千円>  
 地震での火災による被害を抑制するため、現在進めているAEDの設置にあわせ、区立施設の屋外に消火器の設置を進める。
- 災害時防災用カメラ及び 自営通信網システム構築事業** <46億4,562万6千円>  
 災害時の安定した通信、リアルタイムで正確な情報収集を可能にするため、区内全域を把握できる自営通信網による防災用カメラを設置する。
- マッチングアプリ利用支援** <351万円>  
 結婚を望む区民の出会いを支援するため、新たな出会いの場であるマッチングアプリの利用を支援する。
- 保育園等での未就園児定期預かり事業** <2,833万2千円>  
 定期的な保育環境を提供することで、児童の他者とのかわりによる子どもの健やかな成長を図るとともに、要支援家庭の孤立化防止や定期的な見守りによる虐待の未然防止を図る。
- 共生社会の実現に向けた英語教育改革について** <1億3,773万1千円>  
 ~自分の考えを英語で伝えられる中学生の育成~  
 日常生活の中で英語を活用する場面を作るため、区立中学校における外国語指導助手(ALT)の配置頻度を従来の1学級あたり月1回程度から週1回程度へ増やす。また、1校を英語重点モデル校に指定し、ALTを常駐配置することであらゆる教育活動で英語を活用する場面を作る。
- 東京藝術大学×江戸川区 「ともにアート」プロジェクト** <2,931万7千円>  
 2100年の共生社会の実現に向け、様々な社会課題を解決するために東京藝術大学と連携し、「アートの力」を活用した取り組みを実施する。その拠点として、文化活動・スポーツを通じた多世代が交流する場を整備する。
- 「メタバース区役所」の実現に向けた 東京情報デザイン専門職大学との連携** <446万8千円>  
 来庁不要の区役所を目指して各種手続きの電子申請化を進めるとともに、「メタバース区役所」実現のために東京情報デザイン専門職大学と連携したプロジェクトチームを発足させる。



区の職員数は、清掃事業が移管された平成12年度に5,057人まで増加後、行財政改革などにより減少し続けました。最近数年は小幅な増減で推移し、令和6年度は、前年度に比べ14人減り3,647人になりました。